

特集「若手研究者」の編集にあたって

山名 早人^{1,a)}

情報処理技術のさらなる発展のためには、学生を含む多くの若手研究者が、自由な発想や好奇心に基づき研究を進めることができる環境を整えることが重要です。こうした中、情報処理学会の重要な責務の1つとして、次世代を担う若手研究者の活動支援があります。本特集号は、若手研究者の活動を支援することを目的に2014年より開始し、今回が3回目となります。

若手研究者特集号の編集委員会は、編集委員を長年勤めている論文誌ジャーナル編集委員会の幹事および編集委員が結集しました。これまでの経験をもとに、丁寧、かつ、スピーディな論文掲載となるように務めました。投稿総数31件に対して、第1回の編集委員会をオンラインで実施することで、論文投稿締切後10日以内にはメタレビューアを決定し査読に入ることができました。第2回編集委員会は8月8日、第3回編集委員会は11月7日に実施し、最終的に16件を採択しました(採択率51.6%)。

編集委員会では、論文の良いところを積極的に評価するとともに、「読者にとって有益な論文となり得るか」という点も重要な判断材料としました。個々の査読者が持つ査読基準を完全に揃えることはできませんが、査読者およびメタレビューアからの査読報告をもとに、編集委員会で時間をかけて議論し、新規性あるいは有用性の片方が十分であれば採録する方針を徹底しました。最終的な論文の評価は、読者が有益と考えるかどうかであり、編集の段階で有用な論文を不採録とすることがあってはなりません。こうした方針を徹底できたものと考えています。

最後に、ご投稿いただいた会員の皆様、多忙にもかかわらず丁寧な査読にご尽力いただいた編集委員の皆様、そして査読者の皆様に心より感謝いたします。

「若手研究者」特集号編集委員会

- 編集長
山名早人 (早稲田大学)
- 副編集長
相澤彰子 (国立情報学研究所)
- 幹事 (五十音順)
重安哲也 (県立広島大学)
立石孝彰 (日本アイ・ビー・エム)
豊浦正広 (山梨大学)
藤田桂英 (東京農工大学)
- 編集委員 (五十音順)
浅井信吉 (会津大学)
田中勇樹 (群馬大学)
沖野浩二 (富山大学)
島岡政基 (セコム)
関野 樹 (総合地球環境学研究所)
松島裕康 (産業技術総合研究所)
竹田尚彦 (文部科学省)
藤本敬介 (ABEJA)
大石康智 (NTT)
中野倫靖 (産業技術総合研究所)
高橋健一 (鳥取大学)
真部雄介 (千葉工業大学)
浦上美佐子 (徳山工業高等専門学校)
千葉立寛 (日本アイ・ビー・エム)
三輪 誠 (豊田工業大学)

¹ 早稲田大学
Waseda University, Shinjuku, Tokyo 169-8555, Japan

a) yamana@waseda.jp